※ご使用のお客さまへ　大切に保管ください

Paloma

MC-127増設リモコン　取扱説明書

ふろ給湯器本体の取扱説明書も合わせてご覧ください。

安全に正しくお使いいただくために

製品を正しくお使いいただくためや、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、この取扱説明書および製品への表示では、いろいろな絵表示をしています。その表示と意味は次のようになっています。内容をよく理解してから本文をお読みください。

絵表示について次のような意味があります。

禁止

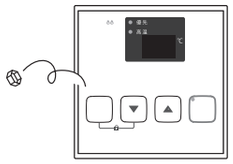
分解禁止

⚠警告　この表示を無視して誤った取扱いをすると、人が死亡、重傷を負う可能性、または火災の可能性が想定される内容を示しています。

分解禁止

絶対に改造・分解は行わない

→改造・分解は思わぬ事故や故障、火災の原因になります。



分解禁止

おねがい

リモコンの注意

●リモコンは子供がいたずらしないように注意してください。

●増設リモコンは防水タイプではありません。
水がかからないようにし、炊飯器、電気ポットなどの蒸気にも注意してください。
故障の原因になります。

●リモコンは乱暴に扱わないでください。

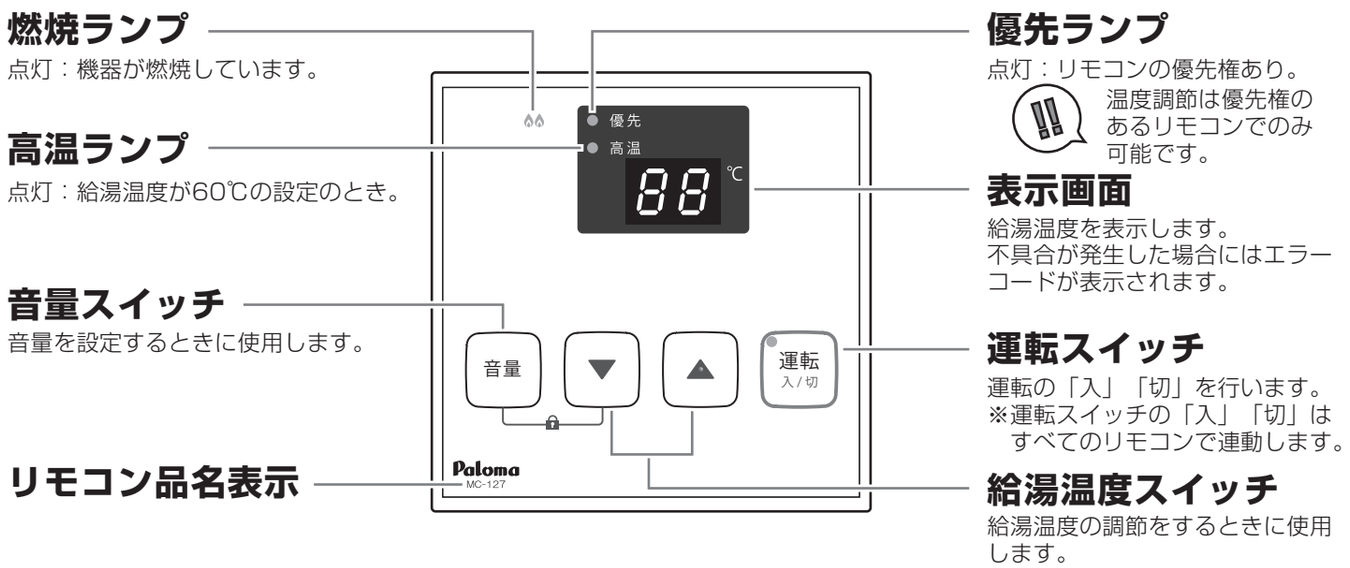
リモコンの設置場所について

●室温が55℃を超える場所に取り付けないでください。
故障の原因になります。（5～55℃の範囲内で使用してください。）

リモコンに耳を近づけて使用しない

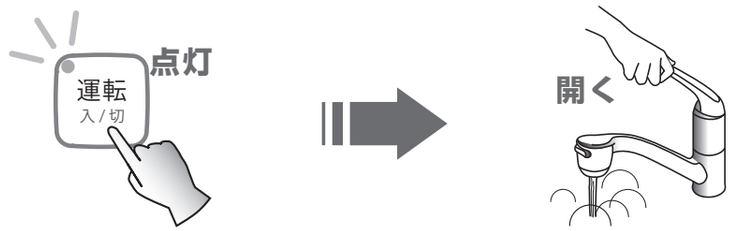
●大きな音が出ることがあります。聴覚障害を引き起こすおそれがあります。

30155140002　②　30　15514　OG



お湯を出す

運転スイッチを「入」にして、給湯栓を開けます。



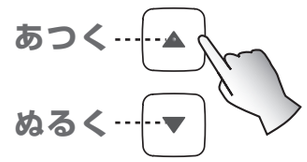
給湯温度を調節する

❶ 運転スイッチを「入」の状態にします。

❷ 給湯温度スイッチを押して調節します。

設定範囲はふろ給湯器により異なりますので、ふろ給湯器本体の取扱説明書をご覧ください。

※優先ランプが点灯しているときのみ調節できます。



リモコンには優先権があります

お湯を使用中に他の人が給湯温度を変更すると、お湯の温度が変わり、やけどのおそれがあります。このような事故を防止するために、優先権のあるリモコンでしか給湯温度を変えられないようになっています。

●増設リモコンで温度が変更できない場合は、一度スイッチを「切」にし、再度「入」にしてください。
●リモコンの運転を「切」の状態から「入」にした場合、運転スイッチを「入」にした側のリモコンが優先権を持ちます。

⚠警告

禁止

おふろ（特にシャワー）でお湯を使用している場合は、絶対に増設リモコンの運転スイッチを切ったり、入れたりしない

→増設リモコンに優先権が切り替わり、熱いお湯が出ることがあります。

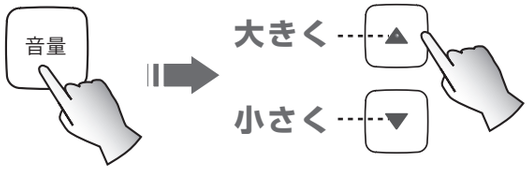
裏もあります

音量を設定する

◇運転スイッチの「入」「切」に関係なく設定することができます。

❶ 音量スイッチを押します。

❷ 給湯温度スイッチを押して調節します。



●音量は、0～2段階に調節できます。
●初期設定は「2」です。
●▲スイッチを押すごとに、0→1→2、▼スイッチを押すごとに、2→1→0と音量が切り替わります。

❸ 音量スイッチを押します。

●音量スイッチを押さずに、そのまま約3分放置すると、そのときの設定内容で自動的に設定が完了します。

音量表示	操作確認音	呼び出しブザー・警告音
0	消音	小
1	小	小
2	大	大

●操作確認音…スイッチを押したときに鳴る音
●呼び出しブザー…他リモコンから呼び出されたときに鳴る音
●警告音…給湯温度が60℃に設定されたときに注意喚起する音

※設定は増設リモコンのみに反映されます。
※音量表示を「0」にしても、呼び出しブザーと警告音は「小」のままで「消音」にはなりません。
※お使いいただいているリモコンの組み合わせによって呼び出しブザーが鳴らないことがあります。
詳しくは台所リモコン・浴室リモコンの取扱説明書をご覧ください。

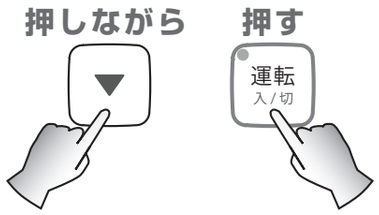
省電力モードについて

省電力モードとは、運転スイッチを押し、運転を「入」の状態で約10分間リモコンの操作を行わないと、自動的にリモコンの表示画面が消える設定のことです。

❶ 運転スイッチを「切」の状態にします。

❷ 給湯温度スイッチの▼を押しながら運転スイッチを押します。

省電力モードが解除されます。



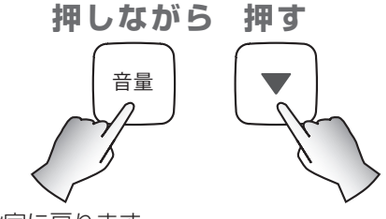
●初期設定は省電力モードに設定されています。
●省電力モードを再設定する場合も同様の操作を行ってください。

※設定は増設リモコンのみに反映されます。
※下記の場合、省電力モードは機能しません。
◎運転スイッチ以外の操作をしている場合　◎給湯温度が60℃に設定されている場合
◎燃焼している場合（燃焼ランプ 点灯中）

チャイルドロックを設定する

◇運転スイッチの「入」「切」に関係なく設定することができます。

❶ 音量スイッチを押しながら給湯温度スイッチの▼を押します。



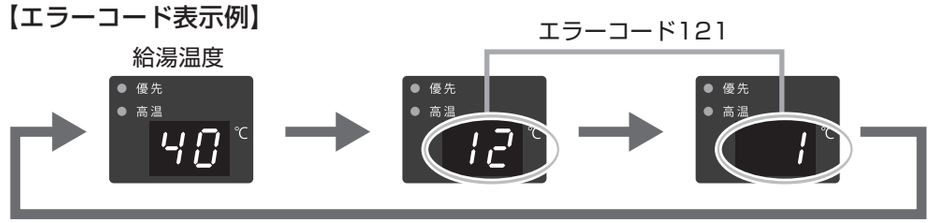
●初期設定はオフです。
●解除するには再度、同様の操作を行ってください。

※設定は増設リモコンのみに反映されます。
※停電したり、ふろ給湯器本体の電源プラグが抜けた後は、初期設定に戻ります。
※チャイルドロックを設定している場合でも、運転スイッチを「切」にすることはできます。
それ以外の操作をしようとすると表示画面に「－－」が表示されます。

故障かな？と思ったら

故障かな？と思ったら、リモコンの表示部にエラーコードが表示されていないか確認します。

【エラーコード表示例】



●表示画面が上記のように切り替わりエラーコードを表示します。
●エラーコードは、上2桁と下1桁に分かれて表示されます。
（上記の場合、上2桁＝12、下1桁＝1で、エラーコードは121になります。）
●エラーコードの詳細は、ふろ給湯器の取扱説明書を参照してください。

下記のような現象が生じた場合は、「原因と処置」に従って処置を行ってください。
また処置をしてもなお、異常があるときや、ご不明な点はお買い上げの販売店かパロマまでご連絡ください。

現　象	原　因　と　処　置
スイッチが点灯しない	●停電していませんか？ ●ふろ給湯器の電源プラグが抜けていませんか？
スイッチを押すとリモコンの表示画面に「－－」が表示される	●チャイルドロックが設定されていませんか？
リモコンの画面がいつの間にか消灯している	●省電力モードに設定していると、約10分リモコンの操作をしないと表示画面が消灯します。 再使用したり、いずれかのスイッチを押すと表示画面が点灯します。
スイッチを押しても動作をしない	●省電力モードを設定中に表示画面が消灯した状態でリモコンのスイッチを押しても、機器は動きません。スイッチを押すと表示画面が点灯し、もう一度スイッチを押すと機器が動きます。

保管とアフターサービス

●長期間使用しないときは、リモコンを「切」にし、ふろ給湯器本体の水抜きを行ってください。
（詳しくはふろ給湯器の取扱説明書をご覧ください。）
●アフターサービス・保証についてはふろ給湯器本体に準じます。
●ふろ給湯器本体の取扱説明書に保証書がついています。
必ず「販売店名」や「お客様名」などが記入されていることをご確認ください。
●当社は保証書に記載してあるように、機器の販売後、機器やリモコンに故障が生じた場合、明示した期間、条件のもと無料修理を行うことをお約束いたします。（詳しくは保証書をご覧ください。）
●保証書を紛失されますと、保証期間内であっても有料修理になる場合がありますので、大切に保管してください。

≪修理についてのお問い合わせは≫

パロマサービスコールセンター **0120-193-860**	受付時間：24時間修理受付

≪商品についてのお問い合わせは≫

パロマお客様相談室 **052-824-5145**	受付時間：平日　9：00～18：00 （土・日・祝日・弊社指定定休日を除く）
〒467-8585 名古屋市瑞穂区桃園町6番23号	